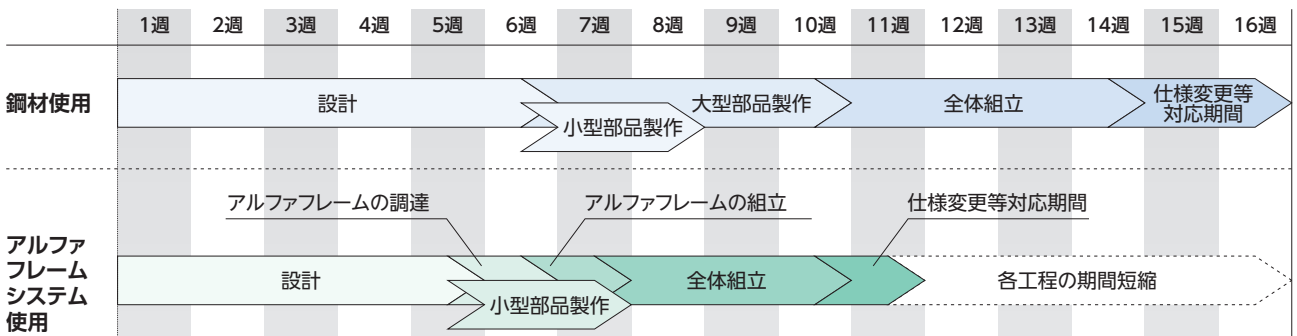
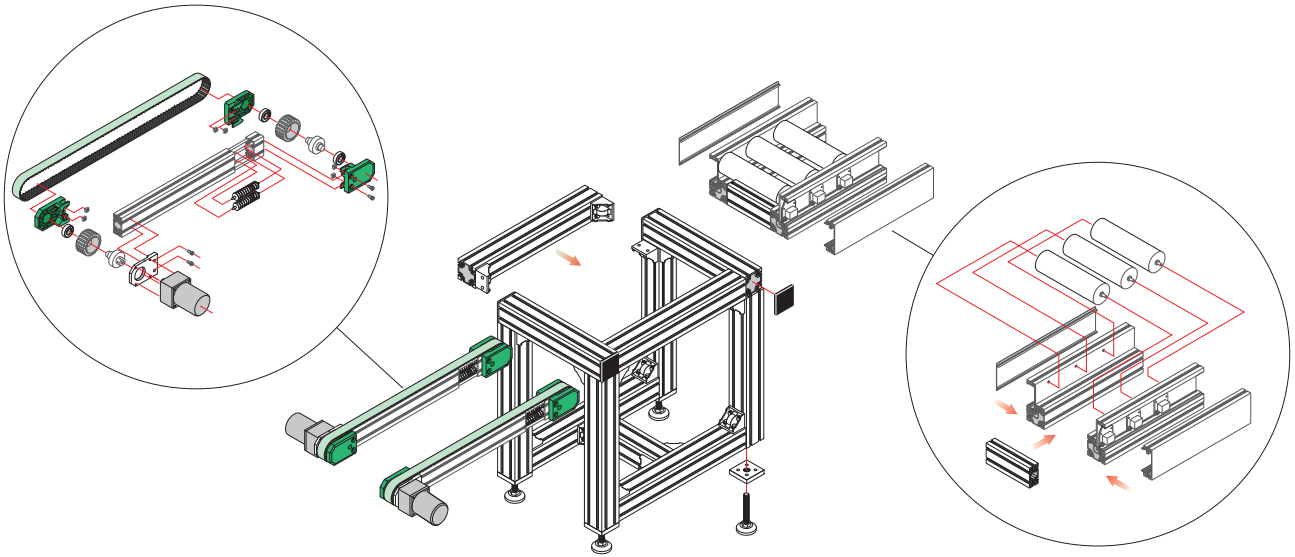


アルファフレームシステム導入のメリット

生産設備開発における設計・加工・組立期間の短縮や仕様変更時における対応が簡単かつ柔軟に行えます。



アルファフレームシステム導入のメリット

● 設計

- ・切断のみで使用の場合、部品図が不要(リストによる発注)
- ・マシンベース等のフレームを組み合わせた図面においては、各部品に取付けネジ穴の記入が不要
- ・部品取り付け位置の変更時には、組立図の変更のみで対応可能

● 工程管理

- ・手配が容易で短納期
- ・持ち回りの必要がない
- ・ベース等の大物を最初に準備することが可能

● 加工

- ・溶接が不要
- ・全体の切削加工及びタップ加工の工数を大幅に削減
- ・メッキ・塗装等の処理が不要

● 組立

- ・T溝に部品を取り付ける事により調整の幅が広がる
- ・追加部品の取付が容易
- ・寸法の変更に対しては、組み替えのみで対応可能
- ・追加・組み替え等の変更をしても、修正痕が残らない
- ・軽量であるため、組立および据え付け時の作業性が向上

● その他

- ・軽量化により、駆動機器の小型化が可能。
- ・補強が必要な場合は、容易に組み替えや追加が可能。
- ・不要となったパーツの再利用が可能。

フレーム選定の目安

● フレーム種類選定のための基本条件

- 積載される荷重
- 許容される変位量
- まとまった質量が大きな加速度で動く場合は、その条件

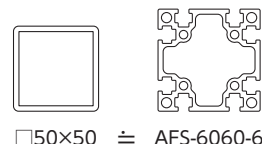
※場合によっては搬送時の荷姿や耐震性なども考慮する必要があります。アルファフレームの選定方法は、テクニカルデータP470を参照ください。

● 曲げ剛性比較《鋼材を目安とした場合》

アルミニウムの縦弾性係数は鋼材の約1/3ですから、断面二次モーメントが3倍の部材が同等の剛性となります。

スチール□50mm(t2.3)角パイプとAFS-6060-6は同程度の剛性になります。

※詳しくは、テクニカルデータP454、P455を参照ください。



● 使用例

小型カバー、小型ラック、センサーブラケットなど	M4 シリーズ M5 シリーズ	
中型マシンカバー	M6 シリーズ・30角	
大型マシンカバー	M8 シリーズ・40角	スタンダード級 ※負荷の小さな物や扉部などはライト級で製作可能
超大型マシンカバー	M6 シリーズ・60角 M8 シリーズ・80角	
クリーンブース	M6 シリーズ・60角	スタンダード級
安全柵・パーティション	M6 シリーズ・30角	ライト級
装置架台(小型) 幅500mm程度まで	M6 シリーズ・30角/3060	
装置架台(小型) 幅800mm程度まで	M8 シリーズ・40角	ヘビー級
装置架台(中型)	M6 シリーズ・60角	
装置架台(大型)	M6 シリーズ・60角 M8 シリーズ・80角	ヘビー級 ※大型あるいは大きな荷重のかかる架台の場合、中間梁を入れてラーメン構造とすることでM6シリーズ・60角で製作可能です。
装置架台(超大型)	H10 シリーズ	

※複合的な荷重がかかる物の場合は、ねじれ剛性の確保も考慮し、1面に2列以上の溝を持つ正方形断面の部材を推奨します。